

一

次の各問いに答えなさい。

問一 次の各文の——線部のカタカナを漢字に、漢字をひらがなに直しなさい。

- 1 楽器をエンソウする。
- 2 間違った情報によりコンランが広がった。
- 3 オリンピックのセイカリレーに参加する。
- 4 感染のカクダイを防止する。
- 5 家業に専念する。
- 6 貧富の差がひろがる。
- 7 練習の成果を發揮する。
- 8 お茶の作法を教えてもらう。

問二 次のそれぞれの組の漢字に、同じ部首を加えてできる熟語を書いて答えなさい。

例 申土 ↓ 神社

- 1 旨軍
- 2 岡失
- 3 于由
- 4 早化

二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

世界は、野良猫ねこのいる社会しやかいとない社会しやかいとに二分できます。現在、野良猫ねこのいない地域は、極地や砂漠さばくなど猫が生存せいじゆんできない自然環境かんきやうを除くなら、野良猫ねこを X に消滅しょうめつさせた社会しやかいです。

I、現在のイギリスやドイツは野良猫がほとんどいません。イタリア、クロアチア、ギリシア、エジプトなど地中海沿岸と、アジアのほとんどの国々は野良猫がいます。ただし、日本やイタリアの都市部では、いま、野良猫を減少させている地域が徐々に増えています。

猫と人の関係は農耕文明の定着ていさくに遡さかのぼります。穀類・豆類の栽培と備蓄びちくを始めると、それを好む鼠ねずみや小鳥が耕地および人の居住地周辺に集まり、それら小動物を捕食ほしよくするヤマネコも人の居住環境に留まるようになったのです。以後、猫（イエネコ）は人の農耕・居住環境に現れる鼠・小鳥を捕獲ほかくし、また人の残飯や祭祀用の供物などを餌えさとして生存してきたために、猫にとっては、人の環境にいながら、人からは相対的に自立して自由に歩き回り、餌を獲得するという野良猫の状態が、人との関係において存在し続ける最も主要な態様でした。

B 猫と人のこうした長い歴史を考慮するなら、野良猫を飼猫かいねこ（人の所有権や保護・管理の下にある猫）の補集合と定義するよりも、猫の生態に注目して、人間から自立して戸外を行動することのできる猫と定義する方が適切でしょう。

C この定義では、同一個体がある時間は誰かの家で給餌きゅうじされ、休息する（飼猫としてふるまう）が、別の時間には独りで外を歩き、他の猫と交際し、餌（小動物）を捕獲する、いわゆる半野良も野良猫の範疇はんちゆうに含まれることとなります。近頃では、こうした半野良猫と野良猫を合わせて「自由猫」という語も用いられ始めています。

半野良の中には、複数の家を渡り歩いて、多くの人の愛玩あいがんを恣あまにしながら、行動の自由も確保している猛者もせもいます。 II 野良の中には、入り込むことのできる人家を持たない完全な野良猫もいます。半野良と完全野良は、独りで自由に外を歩いて他の猫と交わりうるという点で共通しており、非野良猫（完全に人の保護管理下にある飼猫Ⅱ「座敷猫」）とは生態が根本的に異なります。

イエネコの歴史はこの意味での野良猫の歴史ですが、「動物愛護先進国」のイギリスやドイツでは二〇世紀中葉から、「飼主のいない不幸な猫」をなくすという趣旨しゆしで野良猫の飼猫化に取り組み、約半世紀で野良猫は消滅しました。上述の定義の野良猫を片っ端から捕獲して、去勢・不妊手術ふにんじゆつを施せば、一地域から野良猫を駆逐くちくするのに一〇年もあれば充分です。

野良猫の有無と消滅は以下の仮説で説明できると考えています。野良猫のいる社会といない社会の間には家族形態と介護形態の相違が作用しており、また、英独での野良猫の消滅カテゴリーには、帝国主義経験の「植民地後 (post colonial)」の変形である「動物愛護」の思想・運動・政策が作用しているという仮説です。これを検証するために、いま、わたしは大規模な共同研究を展開しようともくろんでいるところです。

近年、東京大学本郷キャンパス周辺の住宅地でも地域住民と行政の協同で、野良猫を捕獲し、去勢・不妊手術を施すTNR (あるいは「さくらねこ」)の運動が進み、野良猫はほぼ消滅しました。本郷キャンパスでは、かつてほどではありませんが、Ⅲ、野良猫の世代交代は維持され、いまも、夜中に塀を乗り越えて街中に繰り出す勇姿を目にします。

近年の都市部の「猫」問題は、独居高齢者が過剰な餌遣りをして、野良猫が殖えすぎているところに一因があるとわたしは考えていますが、それは、野良猫といえども、社会の産物であることを物語っています。独居高齢者の増加と猫餌の相対価格の低下が野良猫の増殖条件となっているのではないのでしょうか。増えすぎれば人の受忍限度を超えて、野良猫を管理し、撲滅しようとする発想が生まれるでしょう。野良猫は人と社会を映し出す鏡なのですが、では、その生殖を人為で統御することを完全に正当化しうるのでしょうか。

猫は家畜化されてからのほとんどの期間を、野良猫として存在してきました。野良猫という存在形態を完全に消滅させてしまうことが、猫にとっても、人にとっても何を意味するのか、真剣に考えるべきときが来ているように思います。

(小野塚知二「野良猫のいる社会といない社会―生殖の統御は完全に正当化しうるか?」による)

\*1 補集合 全体の中から特定のグループに属さないものこと。本文では猫全体の中で、飼猫に属さない猫のことを意味する。

\*2 相対価格 あるものの価値を、金額ではなく他のものとの比較によって表示する価格。

問一 Ⅱ部①～③のカタカナを漢字に、漢字をひらがなに直しなさい。

問二 空欄  に当てはまる語句として最も適切なものを次のア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 強制的
- イ 人為的
- ウ 利己的
- エ 計画的

問三 空欄   に入る語句として最も適切なものを次のア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア つまり
- イ むろん
- ウ 具体的には
- エ かろうじて

問四 ——部A「穀類・豆類の栽培と備蓄を始める」とありますが、この頃の日本の状況を説明した次の文章（①）、（②）に当てはまる語

句を後のア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

それまでの狩りや採集を中心としていた生活から変わり、（①）が始まった。そうなる多くの人が協力して作業することになり「むら」ができるようになった。使われる土器も、それまでのものより薄く、固くなった（②）土器と呼ばれるものが使われるようになった。この（②）時代の代表的な遺跡としては静岡県の登呂遺跡や、佐賀県の吉野ヶ里遺跡などがある。

ア 麦作り    イ 米作り    ウ 武器作り    エ 縄文    オ 弥生

問五 ——部B「こうした長い歴史」が指す内容として適切でないものを次のア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 人間がはじめた穀類・豆類の栽培や備蓄に集まってきた小動物を捕食するヤマネコが人の居住環境に留まるようになった。
- イ 野良猫の中には、もともと飼い猫だったものが飼い主の勝手な都合で捨てられ、野良猫として生活するようになったものがある。
- ウ 人の生活している周辺に現れる鼠や小鳥といった小動物を捕獲し、人の残飯や祭祀用の供物などを餌として生活するようになった。
- エ 猫は人間が農耕文明を定着させて以降、人の生活環境近くにいなから、人からは相対的に自由で自立して餌を獲得してきた。



問八 ―― 部E「その生殖を人為で統御することを完全に正当化しうるでしょうか」とありますが、筆者はどのように考えていると思われますか。  
最も適当なものを次のア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 野良猫といえども社会の産物であり、人の手によって操作することができるものであるから、その生殖の統御は完全に正当化できる。
- イ 野良猫は「飼主のいない不幸な猫」であり、野良猫の飼育化には取り組むべきで、その意味で生殖の統御は完全に正当化できる。
- ウ 野良猫は「飼主のいない不幸な猫」ではなく、「自由猫」であり、都市部の猫の増殖も人が原因で、その生殖の統御は正当化できない。
- エ 野良猫の中には、複数の家を渡り歩いて、多くの人から可愛がられる者もいるような愛すべき存在であり、その生殖は正当化できない。

問九 本文の内容として適当なものを次のア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 野良猫のいない地域は、極地や砂漠などの猫が生存できない自然環境が厳しい地域だけであり、それ以外の地域では野良猫が存在する。
- イ 半野良猫と「自由猫」とも呼ばれている完全野良猫とは生態が根本的に異なるため、明確に区別をするべきである。
- ウ イギリスやドイツでは二〇世紀中葉から野良猫を「飼主のいない不幸な猫」として飼猫化した結果、現在では野良猫がほとんどいない。
- エ 東京大学周辺でも野良猫を捕獲し、去勢・不妊手術を施す運動が進み、現在ではキャンパス内でも野良猫を見ることがなくなった。

三

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

私は、多分、今日本で一番お金のことを考えている小学生だ。

A  
それを知ったのは、給食のちよつと前で、その日は大好きなグラタンだったのに、だからちよつとも味がしなかった。頭の中はさっきのことではっきりいっばい。

「秋の連休、真理恵と美希、ドリーミングランド行くんだったってね。花ちゃんも行くの？」  
凛ちゃんが、サラツと言った一言。心臓がドツクンとしたけれど、

「えっ、あ、うん、まあ」

なんとかごまかした。

え？ 何？ 真理恵と美希が？ ドリーミングランドって？

学級文庫の前で話をしている二人に近づいていって、さりげない感じで聞いた。

「あのさあ、なんかさあ、ちよつと聞いたんだけど、二人今度ドリーミングランド行くんだったって？」

真理恵と美希は、明らかに一瞬ギクツとしていた。二人はちよつと気まずそうに顔を見合わせ、

「う、うん。本格的な受験シーズン突入の前にちよつと休憩っていうか、今月連休あるからさあ、一日だけ模試があるけど、その後の講座は振り替えてできるとかで、都合つきそうだから、だったら、行ってみようか、なんてね」

ボーイッシュでいつも元気な美希が、どこか歯切れの悪い口調。<sup>①</sup>

「いいなあ、私も行きたいよ」

「あ、でも、ワンデーパスポートが六千円くらいして、交通費とかお昼とか向こうで食べるから、結構お金かかっちゃうよ？」

真理恵が言い、二人が申し訳なさそうにうつむく。<sup>B</sup>

ああ、そうか。そういうことか。

気を遣っているんだ。二人は、うちが母子家庭で、何かと大変なことを知っている。でも、だからって、こういう気の遣われ方って、やさしさって、

なんだかとても惨め。

「え、大丈夫だよ、それくらい、私、お年玉とか貯めてあるし」

「ホント？　じゃあ一緒に行けるの？」

二人の顔がぱっと明るくなる。

しまった。なんでそんなこと言ってしまったんだろう。まずい、まずい、引き返すなら今のうちだ。なに出てきた言葉は、

「うん、うん、行こうよ、三人で」

だった。

「やったあ。花ちゃんも行けるなんて最高。私も三人で行きたいと思ってたんだ」

「ホントよかった。中学は違っちゃうから、行くならこの三人がいいなって、私も思ってたもん。よかった、花ちゃんも行けて」

二人ともすごく喜んで盛り上がっている。どうしよう。

「じゃあ電車の時間とか、私調べておくれ。うーっ、楽しみーっ。いーっばい、遊ぼうね」

「う、うん」

どうする？　どうする？

喜んでいる二人とは裏腹に、取り返しのつかないことをしてしまった後悔に、指の先が冷える。

パスポートが六千円で、交通費とかお昼代で、最低でも八千円くらい？　いや、もっとか。一万円とか。そんな、一万円なんてとて

お母さんの顔が浮かぶ。男の人に混ざって、工事現場で働いているお母さん。夏は土埃でドロドロの黒い汗をかいて、冬は北風に容赦なく吹きさらされて、頬が割れせんべいみたいにひび割れることもあった。お母さんは「その分いいお金になる」と言っているけれど、そのいいお金で、我が家がいい暮らしをしているとは、到底思えなかった。

食料は、閉店の少し前に買った半額シールの貼られたものばかりで、だからうちのゴミ袋は出してもどれかすぐにわかる。半透明の袋から、たくさん半額シールが透けて見えるから。

お母さんは、もう何年も自分の服を買っていない。上着も下着も、着倒すか、というくらい同じものを洗濯しては着ている。シャツはあちこち系が

ほつれ、肩かたひもはビヨビヨに伸びて、しょっちゅうズリ落ちている。冬に着る長袖ながそでの肌着はだきは伸びきっていて気がつく袖口から出ているので、襟元えりもとから手を入れて引張ると、今度はそこから出っぱなしになるという有り様。パンツもすっかりブカブカになっていて、胴回りどうまわりと足が出るころ三ヶ所の幅はばがほぼ同じくらいになり、どこからでも足も、胴も通せるくらいだ。洗濯して、針金ハンガーにスルメイカみたいたこに干されているそれは、そのま  
ま尻あげができて、下着泥棒したろぼも素通りするだろう。

お母さんは、見えないところだからいいわい、という。

「見えないところにお金をかけるのが、本当のおしゃれなんだってよ」

と言うと、

「へ？　なんだそれ？　見えるところだって、銭かけられんのに。はいとるだけでしたワ」

と返す。<sup>D</sup>そんなお母さんに、遊園地に行くから、一万円欲しいだなんてとても言えない。いや、言えば出してくれると思う。これまでだって、お母さんは私に不自由な思いをさせたことはない。ちゃんと人並みのことをしてくれる。ゲーム機もソフトも中古だけどちゃんと買ってくれたし、洋服も安売りの店のだけど、私が気に入ったものを買ってくれる。きっと今度だって、無理してでも、出してくれると思う。その無理して、が嫌いやなのだ。私の遊びのために、お母さんに無理をさせるのが。

<sup>E</sup>でも行きたい。ドリーミングランドには。真理恵と美希は来年私立中学を受験する。もう遠くへ行ってしまう。離はなればなれになってしまうのだ。三人の思い出作りをしたい。

だからって一万円かあ。

お年玉なんかはない。お年玉をくれるような祖父母しんせきも私にはいないのだ。

どうする？　どうする？

とにかくお金だ。だけど小学生の私に何が出来る？　働けるわけがないし、どこかにお金が落ちていないだろうか。下を見ながら家に帰る。途中、宝くじ売り場で足が止まる。一枚三百円。八百円ぐらいなら貯金している。家の手伝いをして少しづつ貯めたのだ。宝くじって小学生でも買えるんだらうか？　一等何億とかでなくていい。一万、一万円でいいんだけどな。いや、でも当たらなかったら三百円がバアだ。ますますドリーミングランドが遠くなる。

家に帰るなり、古本屋で買った月遅れの『ちやお』を、引っ張り出してきて、漫画スクールのページを開く。グランプリ百万円という文字が目飛び込んでくる。そこまでいなくても初投稿賞で、一万円だ。

私の特技は漫画。クラスで一番イラストが上手い。みんなもそう言ってくれる。だけど今から描いて投稿しても、発表は三ヶ月後だ。とても間に合わない。それに何よりケント紙やスクリーントンやペン先や、本格的な漫画道具を買い揃えなければならない。

あああ。結局のところ、私にできることは、考えに考えた末の、Xだけだった。これは厳密に言えば犯罪になるのだろうか？ 拾得物だから。いいや、そんなことを言っている場合ではない。そのへんはまだ小学生だということで、大目に見てほしい。

(鈴木るりか『さよなら、田中さん』による)

問一 部①～③の語句の意味として適切なものを、あとのア～エからそれぞれ一つ選んで記号で答えなさい。

① 歯切れの悪い

ア 言葉に詰まって声が出ない様子      イ はっきりせず要領を得ない様子  
ウ きっぱりと言い切る様子              エ すらすらとなめらかに話す様子

② 裏腹

ア あべこべな様子                      イ 思いを内に抱えた様子  
ウ 素直に行動する様子                  エ 落ち込んでいる様子

③ 大目に見て

ア 何もなかったかのようにして      イ 知らないのに知っているようにして  
ウ 責めることなく許して              エ 許すことなく責めて

問二 — 部A「それ」とありますが、「それ」が指し示す内容はどのようなことですか。説明しなさい。

問三 — 部B「申し訳なさそう」とありますが、二人がドリーミングランドのことを「私」に内緒にしていたのはなぜですか。その理由を説明しなさい。

問四 — 部C「取り返しのつかないこと」とは何ですか、答えなさい。ただし、解答には、次の語句を必ず使いなさい。

お金がない

問五 — 部D「そんなお母さん」とありますが、その説明として最も適切なものを次のア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 良い暮らしを続けるために、工事現場で男の人に混じり、夏は誇りと汗にまみれて、冬は北風に吹かれながらつらい仕事をこなしている。
- イ 食料は、閉店の少し前に半額シールが貼られたものばかりで、ゴミを出すときには恥ずかしいので、そのシールをはがして捨てている。
- ウ 何年も同じ服を着続けているので、肌着もパンツも伸びきってしまい、ブカブカになっている。それでもまた洗濯して着続けている。
- エ 見えないところだからという理由で、肌着と下着は何年も着ているが、他では不自由な思いをすることなく、何でも買っている。

問六 — 部E「でも行きたい」とありますが、行くのが難しい状況でも「私」が「行きたい」と考えるのはなぜですか。その理由を説明しなさい。

問七 本文中の「とても」を使って短文を作りなさい。ただし、解答には主語と述語を必ず使いなさい。また、本文の語句や文を利用しただけの解答は不正解とします。

問八 空欄 X に当てはまる語句として最も適切なものを次のア～エから一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 自動販売機はんばいきのつり銭探し
- イ 家の手伝いをして小銭を貯めていくこと
- ウ こっそり貯めていた貯金箱からだすこと
- エ 小学生でも働かせてくれるお店探し

問題はこれで終わりです。



